

群馬県山岳連盟

〒371-8570 前橋市大手町1-1-1
群馬県庁観光物産課内
TEL 027-223-1111 内線3151

編集発行人

群馬岳連編集部 羽野順一

印刷所 朝日印刷工業(株)

平成10年度

群馬岳連総会報告



群馬県山岳連盟

会長 星野 光

群馬県山岳連盟平成10年度総会が、五月二十三日(土)午後五時から群馬県民会館五階第六・七会議室に理事および評議員を集めて開催された。

開会後直ちに任期満了に伴う役員改選が行われ、岳連規約に基づき、理事会から推薦を受けていた会長星野 光、副会長田中成幸、富山 真、悴田正也各氏の留任を決定した。

尚、五期十年間、副会長の任にあつて活躍された石井謙一郎氏は退任することになった。

続いて監事の選出を行い、北村登男、堀口貞夫両氏の留任を決定。また、事務局については星野会長により引き続き女屋等志事務局長千明政彦事務局員が選出され、就任した。

ここで総会開催にあたって挨拶が行われ、まず星野会長が「健全な登山の発展と岳連事業の推進のために、やるべきことはやる」とい

うつもりで任に当たりたい」との所信を述べ、また、中曽根弘文顧問は「スポーツの振興に一層尽力したい。岳連事業については、特に国会、公官庁、海外、救急時といった面でお役に立ちたい」と挨拶を行った。

議案審議は岳連規約に従い会長を議長として進められ、平成九年度事業報告(第一号議案)を女屋事務局長が議案書によつて各部ごとに説明を行い、拍手多数で承認された。

続いて平成九年度会計収支決算報告並びに平成九年度基金調書報告(第二号議案)が会計担当の富山副会長により行われ、これについて既に実施された監査結果が、北村・堀口両監事によつて、適正に処理されていたと報告され、決算書・基金調書通りに承認された。次に平成10年度事業計画(第三号議案)について女屋事務局長から提案され、引き続き提案された

平成10年度予算並びに平成10年度補助金等の内訳案(第四号議案)とともに一括審議され、提案通りに承認が行われて、総会の議事を終了した。

《平成10年度主要事業計画》

一、遭難防止活動の推進

谷川岳を中心とした地域の遭難防止のためのパトロールの実施、救助活動及び救助隊の技術の向上のため訓練を行なう。

二、国体への参加と選手強化

第五十三回国体山岳競技関東地区大会(栃木県)への参加と、かながわ・ゆめ国体(神奈川県)で好成績をあげることを目標とする選手強化を行なう。

三、日山協主催行事等への参加と各会の交流促進

日山協行事等に参加するとともに、各会との交流を深め、研修会参加等により技術の向上や岳人としてのモラルの向上を図る。

四、美化活動等市民運動への参加

尾瀬のゴミ持ち帰り運動、平標山自然保護活動、榛名山黒岩周辺の美化活動等の推進に協力する。

五、岳連会報の発行

『山岳ぐんま』の発行を通

じ、会員相互の結びつきと啓蒙を図る。

六、海外登山

第八次岳連ヒマラヤ登山を計画する。

七、第九回山田昇記念杯登山競争大会の開催

群馬が生んだ登山家、山田昇氏の業績を後世まで伝えるため、登山の基本である体力を競い合い、登山の啓蒙・普及・発展の一助とする登山競争大会を開催する。

開催期日 十月四日(日)

八、第二十二回県民登山大会の開催

「県民の日」制定記念事業の一環として、一般県民から参加者を募集し、県民登山大会を開催する。

開催期日 十一月八日(日)

会場 石尊山周辺(安中市)

九、各種研修会及び講習会の開催

指導員会及び遭難救助隊が主管して、一般会員を対象に登山技術講習会を開催し、併せて指導員の資質の向上を目的とする研修会を開催する。

十、岳連事業収入の確保

岳連の事業・事務を円滑に推進するため、平成十一年版山岳写真カレンダーの作製・販売などの事業を行なう。

《平成10・11年度 群馬県山岳連盟役員》

会長 星野 光

副会長 田中成幸、富山 真、

悴田正也

監 事 北村登男、堀口貞夫

事務局長 女屋等志

事務局員 千明政彦

理事長 八木原昭明

副理事長 高田政美、名塚秀二

総務部 女屋等志、水野金太

郎、千明政彦

編集部 羽野順一、岡安茂能

遭難対策部 松永幸雄、清水裕千、

町田幸男、小暮文彦

登山指導部 阿部 源、日向野克

己、寺田 勉、高橋

守男

海外登山部 名塚秀二、佐藤光由、

後藤文明、宮崎 勉

国体部 角田二三男、大山洋

次、茂木 稔、松田

龍彦、赤松久宇

自然保護部 小泉俊夫、寺内正明、

竹山繁男

事業部 須田栄一、長谷川勇

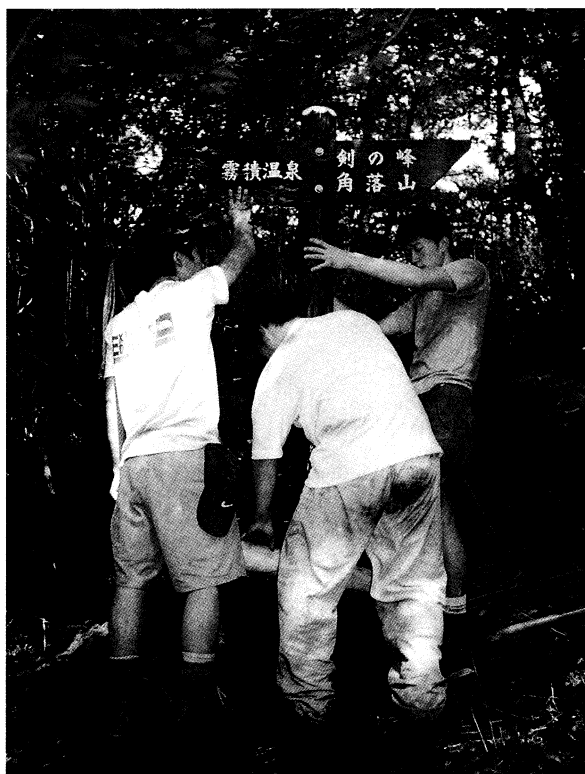
クライミング部 加藤恒夫、斉

藤 健、小林達也

指導標整備

ボランティア活動の助成について

群馬県観光物産課



県では、登山者の遭難防止対策の充実と自然保護を推進するため、平成十年度から山岳団体などが、ボランティアで行う指導標等の設置活動に対し助成を行うこととしました。

による活動は無償としますが、活動期間中の記録作成等の必要経費に対しては、助成金を交付します。豊富な登山経験、技術、知識を生かしたご提案をお待ちしております。

詳しい内容は、群馬県観光物産課までお問い合わせください。

群馬県観光物産課調査指導係

〒371-8570

前橋市大手町1-1-1

電話 027-233-1111

導標の製作

2 指導標設置地権者への交渉

3 ボランティア参加者の保険

加入 など

なお、指導標整備ボランティア

内線3153

墓 石 ・ 灯 籠 専 門 店



高

橋

石

杖

高崎市石原町1497 TEL(027)323-8867
工場・高崎市八幡町1245-67 TEL(027)343-0270

電話、弱電工事

プ モ リ 電 設

〒379-2223

佐波郡東村東小保方252

☎ 0270-62-2012

味の店 ドライバーレストラン

一本松 さ か い

利根郡白沢村（国道120号線） TEL.0278-53-2053

店主 沼田山岳会 坂井 滋雄

くらしに緑を 家庭に花を 各種鉢物生産・販売・宅配

小 野 園 芸

利根郡白沢村平出1005

TEL 0278-53-2749 温室 TEL・FAX 0278-53-3987

園主 沼田山岳会 小野 正純

味のりんご

アンナプルナりんご園

沼田市上久屋町1231 TEL・FAX 0278-23-6802

A n n a p u r n A

園主 沼田山岳会 松永 幸雄

中之条町嵩山にて開催 第六回フリークライミング群馬カップ

クライミング部長 加藤 恒夫

第6回大会は、趣向を変えて自然の岩場での開催となりました。場所は、中之条町の「嵩山」の岩塔で、平成十年四月十二日(日)に行いました。十五mほどの前傾壁に二本のルートを設定し、オンサイトリード方式としました。ルートは、Aルートが5.12a、Bルートが5.12b程度で、上級者を対象とした大会としたため、参加者は十四人でした。

過去三回ほど人工壁を利用して大会を実施してきましたが、既設の壁にはスケールの問題があること、また、新たに壁を作るほど予算や労力が無いことから、かねてから目を付けていた岩場での実施を考えてみました。

自然の岩場で実施する場合の問題点は、①当日の天候②前日等の雨などでも悪影響の無い場所を選

定すること③わかりにくいルートを極力避ける④ホールドの欠落の対策⑤ウオームアップの場所の確保や選手の管理等です。また、オンサイトのため、事前に誰か登らないよう未発表エリアで、当日まで場所は非公開とする必要がありました。

これらの対策として、前傾壁で雨による「しみだし」の無い岩場を選びました。冬の間コツコツとエリアを選んで何本かの中からコンペに適したルートを選び出しました。上部に行くほど難しくなり、参加者のうち1名が完登するのが理想です。そのため、Bルートについては、下部に難しいヶ所があったので、人工ホールドを3個付け足したり、上部にテラスがあるので時間制限により、あまり休めないようにしました。

さらに選手が迷わないように、ホールドをチョークでマーキングしました。浮石やホールドの剥離によるトラブルを避けるために接着剤も使用しました。ウオーミングアップエリアは簡単なルートを一本つくりましたが、ちよつと不十分でした。問題は天候ですが、こればかりはどうにもならず、予備日を一週間後に設けました。残

念だったのは、山の中なので多くの人に観戦してもらえなかったことです。しかし、亡くなられた高田さんが、わざわざビデオを撮りに来ていただき、たいへん感謝しております。

さて、競技の方ですが、予想では、いつもセッターにまわっていた群馬実力20の藤野選手の優勝が確実で、いつも手堅く上位の飯塚選手、実力がなかなか発揮できない日野選手がそれを脅かせるか、女性唯一の参加者茂木選手がどこまでいくかなどが話題の中心でした。

しかし、Aルート最初の完登者は、予想外の倉渕村出身の土屋選手でした。これに藤野選手がどうにか完登で並び、茂木、日野、飯塚、田中選手の順で続きました。不運にも保永選手の時にスタンスが欠けるというアクシデントがあり、テクニカルインシデントということで数人後に登り直しとなつてしまったのが残念です。

Bルートは、中間部のパワフルなムーブと、上部の細かいフェースが核心のルートです。中間の核心を超えてテラスまで来たのは、金子、飯塚、日野、土屋、藤野の各選手で、完登目前で土屋、藤野両選手が到着となつてしまいました。その結果、急遽スパーファイナルを実施することとなりました。しかし、運営に思いのほか時間

がかかり、さらに雨が降り出しそうになってきたために、あわててBルートの人工ホールドを撤去し、さらにホールドの一部を制限したルートで実施しました。結果は、ルートが難しくなりすぎて、両名が同じ場所でフォールし、群馬カップ初の同着優勝となりました。時間があればもう少しいいルートがセッテできたのですが、このあたりが自然の岩場で実施する場合の問題点だと思います。三位は、安定している飯塚選手でした。

十年くらい前は、コンペという自然壁だったわけですが、最近

は運営の問題から人工壁ばかりになってしまつていて、自然壁のコンペは非常に新鮮で、参加者からは好評でした。運営上の問題が多少あつても、ローカルコンペなら許されるということから、一つの

方法としておもしろいと思ひました。群馬は人

順位	氏 名	1回目	2回目	合 計	スーパーファイナル	
1	土屋 保明	14.0+	15.5-	29.5+-	6.5-	同着優勝
1	藤野 皆	14.0+	15.5-	29.5+-	6.5-	同着優勝
3	飯塚 康弘	10.0	14.9-	24.9-	方法としておもしろいと思ひました。群馬は人	
4	日野 雅之	10.5	13.8	24.3		
5	濱田 豪	9.0+	14.8+	23.8++		
6	金子 悦治	7.7	13.5+	21.2+		
7	田中 勉	10.0-	9.5-	19.5--		
8	茂木恵利子	11.3	8.0+	19.3+		
9	酒井 正信	7.5-	10.2	17.7-		
10	保永 直樹	7.7	9.3-	17.0-		
11	嘉村 肇晃	7.6	8.5-	16.1-		
12	伊藤 輝之	7.5-	8.0	15.5-		
13	小野里知久	7.5-	7.0	14.5-		
13	星野 久夫	6.0-	8.5	14.5-		



工壁には恵まれないが、自然の岩場に恵まれているので、こうしたコンペを通して新たなクライミングエリアを広げていくのも良い方法だと思います。

今回のルート設定は、コンペのためだけでなく、ルートとして未来に残せるようなものにと考えてみました。Aルートは最初にオンサイトした土屋さんにより「スカイハイ」と名付けられました。Bルートは、人工ホールドを撤去し、途中のテラスまでが初登されてルートとなりました。二本とも5.12aです。機会があれば、登つてみてください。

県民登山大会第二部 山岳競技会成績

◎成年女子

- 第1位 小林きく代 (前橋) [クライミング1位、縦走1位、踏査1位]
 第2位 法領田 恵 (登高会) [クライミング2位、縦走2位、踏査2位]
 第3位 女屋寿美子 (前橋) [クライミング1位、縦走3位、踏査3位]

◎少年男子

- 第1位 渡辺 幸一 (安 中 実) [縦走1位、踏査3位]
 第2位 角田 寛之 (沼 田) [縦走4位、踏査2位]
 第3位 斉藤 克哉 (伊勢崎東) [縦走2位、踏査7位]
 第4位 松本 建 (高 崎 工) [縦走3位、踏査8位]
 第5位 加藤 基嗣 (高 崎) [縦走5位、踏査10位]
 第6位 植木 則和 (伊勢崎工) [縦走12位、踏査4位]

◎少年女子

- 第1位 中沢 良枝 (吾 妻) [縦走2位、踏査2位]
 第2位 橋本美峰子 (中 央) [縦走6位、踏査1位]
 第3位 高橋明日香 (渋 川 女) [縦走5位、踏査3位]
 第4位 角田 雅恵 (吾 妻) [縦走3位、踏査5位]
 第5位 光山 由紀 (渋 川 女) [縦走9位、踏査4位]
 第6位 小渕 智子 (渋 川 女) [縦走7位、踏査8位]

本年十月下旬、神奈川県で開催される第五十三回国民体育大会山岳競技会の代表選手を選考する、県民登山大会第二部山岳競技会は、四月十九日(日)沼田市国際ます釣り場においてクライミング競技が、四月二十五日(土)小野子山において縦走競技が、また、翌二十六日(日)同地において踏査競技が開催された。二十五日の縦走競

技は冷たい雨が降る悪天の下に、成年女子三名、少年男子三十八名、少年女子十八名の選手が出場、熱戦が展開された。
 成女・少男・少女三種別の県代表選手は、神奈川国体への出場権を賭けて、七月二十四日、二十六日、栃木県古賀志山塊で開催される関東ブロック予選大会に挑戦する。
 本大会成績上位者は次の通りである。

平成十年度 県民登山大会第二部

山岳競技会 (国体県予選)

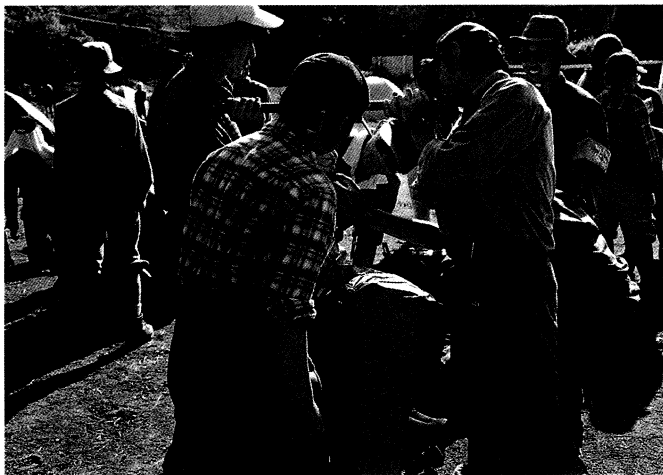


(有) 山とスキーの店 石 井

DreamBOX

伊勢崎市宮子町1819-1
 TEL 0270-21-8025
 FAX 0270-21-8026

本店 (山情報基地)
 伊勢崎市中心街18-8
 TEL 0270-25-0272



県高校総体におけるザックの計量風景

- 男子
- 1位 伊勢崎工業高校
 - 2位 新島学園高校
 - 3位 渋川工業高校
 - 4位 前橋高校
 - 5位 安中実業高校
 - 6位 館林高校
- 女子
- 1位 高崎女子高校
 - 2位 渋川女子高校
 - 3位 吾妻高校

第二十五回高体連

リーダー・冬季講習会

年度最後の大会が尾瀬・富士見峠で開催されました。三月二十五日から二十八日の間、岳連指導部長の阿部 源氏に講師として参加いただきました。昨年は記録的な大雪、今年は極端に少ない積雪となり、気候の変動が気になります。参加者は、生徒九十八名、顧問三十二名と少なめでしたが、充実した内容でした。尾瀬の環境保護が叫ばれる中、この行事も逆風でないわけではありません。しかし、尾瀬の素晴らしさを再認識し、自然保護を考える貴重な機会となりました。

第三十三回

県高校総体

小野子山・子持山

高体連登山専門部の恒例の県総体が、五月十六・十八日、小野子山・子持山で開催され、伊勢崎工業高校が二年連続五回目の、高崎女子高校が二年連続六回目の優勝をかざり、八月に高知県で開催されるインターハイ出場権を獲得しました。新島学園高校も男子二位と健闘し、同出場権を手中にしました。予選の部、一般の部とも、年度始めの充実した大会となりました。

第22回 県民登山大会 (予報)

石尊山を望む



第九回 山田昇記念杯

登山競争大会 (予報)

【大会の目的】

群馬が生んだ世界的登山家・山田昇氏の業績を後世まで伝え、登山の基本である体力を競い合い、登山の啓蒙・普及・発展の一助とする。

◆主催 群馬県山岳連盟

川場村

◆期日 平成十年十月四日 (日)

小雨決行

◆前夜祭

十月三日 (土) 十八時～

川場村文化会館 ホテルSL

◆会場

群馬県利根郡川場村武尊山

◆選手受付及び計量

武尊高原川場キャンプ場駐車場

六時～七時

◆参加料

山田昇記念杯の部 三、〇〇〇

三枝照雄賞の部 一、五〇〇

一般参加の部 二、〇〇〇

高校生以下 一、五〇〇

※前夜祭参加希望者は、右記参加料に一、〇〇〇円を追加。

◆申し込み・資料請求先

群馬県利根郡川場村大字萩室三八五 川場村観光協会内

山田昇記念杯登山競争大会係

◆申し込み締切り

平成十年九月十八日 (金) 必着

◆集合地 JR新幹線・新安中

楽しく安全に故郷の山を登山し、山の自然に親しむとともに登山の喜びを味わい、健康と体力の保持増進を図ることを目的として毎年開催されている県民登山大会は、今年で二十二回目、十一月八日 (日) 安中市下秋間の石尊山周辺で開催されることになりました。

駅北イベント広場

◆コース

◎Aコース (一般向き)

集合地 (バス輸送) — 山口

— 茶臼山 — 石尊山 — 集合地

《ガイドブックに載らない隠れた里山のコースです》

◎Bコース (健脚向き)

集合地 (バス輸送) — 安中市総合運動公園 — 天神山 —

浅間山 — 御岳山 — 石尊山 —

集合地

《安中のアルプスです。高

崎く安中市街の展望も。山

火事跡地の植生変化も見て

ください》

T. H. I. CORPORATION

TEL: 03(5245)0511
FAX: 03(5245)0510
(株) ティ・エッチ・アイ

登山隊遠征

- ガモフバッグ、パルスオキシメーターのレンタル、販売
- 隊荷輸送
- 隊荷梱包用資材

個人手配からフルパッケージ・ツアーまで海外旅行に関するすべてをお手伝いします

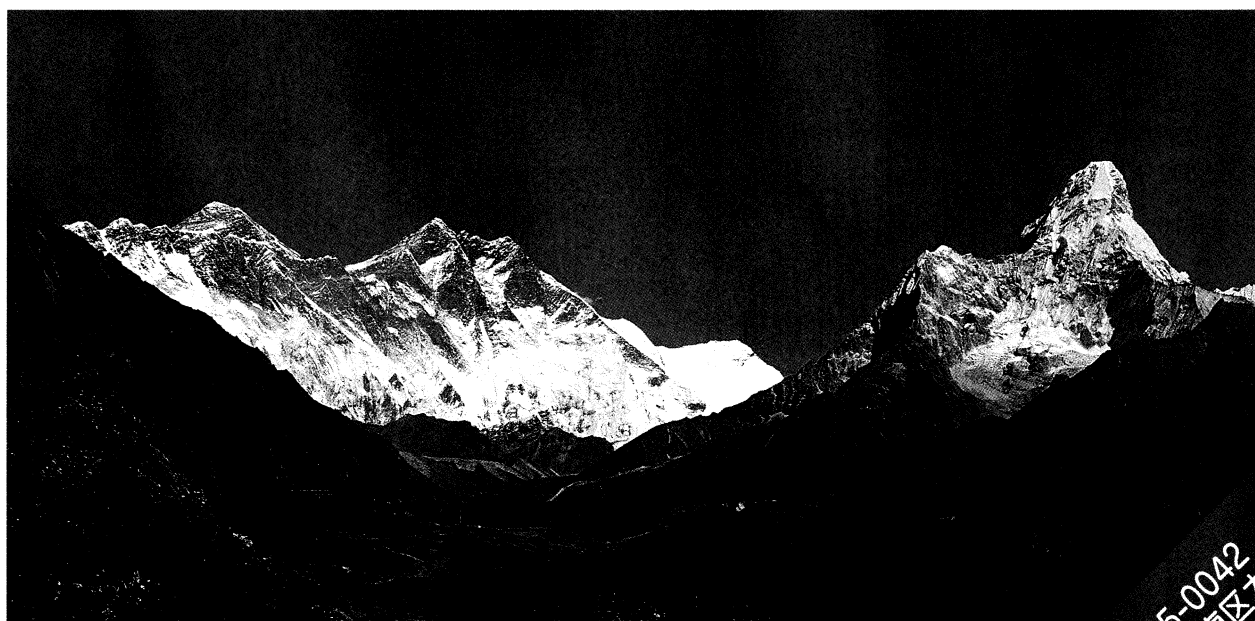
ディスカウント航空券

- 世界各地への航空券
- ホテル、交通機関の手配
- ビザ取得代行

トレッキング

- ネパール、インド、ヨーロッパ・アルプスを始め世界各地でのトレッキング、海外登山

何でもお気軽にご相談ください



T. H. I. CORPORATION

〒135-0042
東京都江東区木場
2-5-7
KHビル7F



萬屋建設グループ

歴史、信用、技術をもって、21世紀の人間と環境を考える。



総合建設業 萬屋建設株式会社

会 長 星 野 光

■本社 群馬県沼田市上原町1756-2 TEL 0278-23-4648(代) FAX 0278-24-3371
 ■支店 東京都豊島区東池袋4-2-7 TEL 03-3985-7631 FAX 03-3982-5964

群馬県公安委員会指定 (公認)

株式会社 沼田自動車教習所

群馬県沼田市横塚町1088-13 TEL 0278-24-4811 FAX 0278-23-7960

昭和シェル石油特約店 有限会社 丸萬石油

群馬県沼田市上原町1756
 TEL 0278-23-0018 ☎ 0120-41-0018

日本工業規格表示許可工場 建設生コン株式会社

本 社 沼田市上久屋2338-1 TEL 0278-24-3111
 大楊工場 利根郡利根村大字大楊187 TEL 0278-56-3682

総合建設業 株式会社 鈴木工業所

群馬県沼田市上久屋1162-5
 TEL 0278-22-2846 FAX 0278-23-6233

マンション 萬栄ビル株式会社

東京都豊島区東池袋4-2-7
 TEL 03-3971-3433 FAX 03-3982-5964